

令和6年度 獨協医科大学公開講座

1. 募集定員 各回80名
2. 受講料 無料
3. 会場 埼玉医療センター4号館大会議室
4. 住所 越谷市南越谷2-1-50
5. 申込方法 FAX（裏面のFAX申込書）または右上のQRコードにてお申込みください。
6. 申込先 獨協医科大学地域共生協創センター FAX 0282-86-1300



① 10月12日(土)14:00~15:30

『心不全の外科治療』

心臓は車におけるエンジンの様なもので、これが悪くなると十分な活動が出来なくなり息切れ・動悸・胸痛等が起こり、最終的には生命活動の停止に至ってしまいます。このような心不全を治すために心臓血管外科では小開胸の手術や、低侵襲なカテーテル手術を行っています。講演ではこれらの心臓手術に加えて人工心臓や再生医療による新しい心臓治療のお話もさせていただきます。

埼玉医療センター 心臓血管外科 教授 戸田 宏一

略歴:

1989年3月 大阪大学医学部医学科卒業
1989年6月 大阪大学医学部附属病院 麻酔科・第一外科 臨床研修医
1993年6月 国立循環器病センター研究所人工臓器部研究員 学位取得
1996年4月 米国コロンビア大学医学部心臓血管外科研究員
1998年7月 米国オクシュナークリニック胸部心臓血管外科レジデント (ECFMG)
2000年7月 米国ブラウン大学病院心臓血管外科フェロー (ECFMG)
2001年7月 桜橋渡辺病院心臓血管外科医長・部長
2005年3月 大阪大学医学部心臓血管外科(第一外科)助手
2005年7月 大阪労災病院心臓血管外科 副部長
2008年12月 国立循環器病研究センター心臓血管外科医長
2012年4月 大阪大学医学部心臓血管外科 准教授・病院教授
2023年4月 獨協医科大学埼玉医療センター心臓血管外科 主任教授



② 10月26日(土)14:00~15:30

『前立腺がんの診断と治療』

前立腺がんは、我が国において男性でもっとも罹患数の多い悪性腫瘍となっています。前立腺がんでも、早期診断および治療が大切で、腫瘍マーカー(PSA)による検診、スクリーニングが早期診断に有用です。また、ロボット手術、放射線治療の進歩、新規治療薬の登場など、前立腺がんの治療も大きく変わってきています。この講演では最近の前立腺がんの診断・治療について紹介します。皆様に少しでもお役に立てれば幸いです。

埼玉医療センター 泌尿器科 教授 齋藤 一隆

略歴:

1994年3月 東京医科歯科大学医学部卒業
1994年4月 東京医科歯科大学医学部附属病院研修医
1996年4月~1998年5月 埼玉県立がんセンター
2002年8月~2004年2月 オーストラリア国モナッシュ大学留学
2005年3月 東京医科歯科大学大学院修了
2005年10月 東京医科歯科大学医学部助手
2008年7月 癌研有明病院泌尿器科医員
2009年7月 東京医科歯科大学医学部助教
2011年7月 東京医科歯科大学医学部講師
2017年1月 東京医科歯科大学准教授
2020年4月 獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科 主任教授
2023年4月 獨協医科大学埼玉医療センター 低侵襲治療センター長 兼任



③ 11月2日(土)14:00~15:30

『乳がん検診と最新の画像診断』

乳がんは画像診断による早期発見がカギとなる病気であり、定期的な検診が重要です。近年の画像診断はX線や超音波、MRIなどを用いることで、体の中を少ない侵襲で的確に診ることができるようになり、AI(人工知能)を含めた技術革新が起こっています。今回の講演では乳がんの画像診断を中心として、どのように病気を診断するのか、どのような検査を受けたらよいか、画像診断領域での最新の取り組みについてわかりやすく紹介させていただきます。

埼玉医療センター 放射線科 教授 久保田 一徳

略歴:

1998年 東京医科歯科大学医学部医学科卒業
東京医科歯科大学放射線科医員
2004年 東京医科歯科大学大学院学位取得(医学博士)
東京医科歯科大学放射線科助教
2011年 東京医科歯科大学放射線科講師
2017年 東京医科歯科大学放射線科准教授
2019年 獨協医科大学病院放射線部 教授
2021年 獨協医科大学埼玉医療センター放射線科准教授



先着順での受付とさせていただきます。
受講決定のご連絡は参加券(はがき)の発送をもって代えさせていただきます。

本年度から1回毎の申し込みが可能となりました。